

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 422 号	氏名	吉崎 歩
学位審査委員	主 査	由井 克之	
	副 査	中尾 一彦	
	副 査	川上 純	
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、全身性強皮症の病態解明のためにブレオマイシン誘発強皮症モデルを用い、皮膚と肺への白血球組織浸潤における各種接着分子の役割について検討したもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 ブレオマイシン誘発モデルにおいて、各種接着分子の遺伝子ノックアウトマウスを用いて皮膚・肺の病態と浸潤細胞の性状について病理学的及び免疫学的に様々な角度から検討しており、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、発現する接着分子の種類により皮膚・肺に浸潤するT細胞の機能サブセット及び組織繊維化の程度が異なることを明らかにし、全身性強皮症の病因・病態解明への貢献が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は皮膚免疫関連疾患の研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			